



# 北海道での栽培に適する さつまいもの品種開発

ホクレン農業総合研究所  
園芸作物開発課

# さつまいもの課題に品種の面からアプローチ



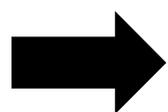
生産面の課題

## 収量向上・安定生産

現在道内で栽培されている品種  
= 府県向けに育成された品種

例) ベニアズマ、べにはるか、  
シルクスweet®

品種の収量性や品質を發揮するのは  
難しい...??



**北海道での栽培に適した品種開発**

## スライド 2

---

### 三上 翔平0「全体導入」

- さつまいもブーム  
消費量増加。  
「ほくほく」から「しっとり甘い」に嗜好変化
- 海外ニーズ  
国産さつまいもは甘く、海外評価高い  
輸出強化品目に設定  
東南アジア中心に輸出
- 北海道のさつまいもの特徴  
乾物率は低い、甘くなりやすい。

※このスライドは営農技術課の導入スライドとのバランスでくどくならない程度に

三上 翔平, 2024-02-01T05:57:09.564

# 北海道におけるさつまいも栽培

植付

5月下～



日積算気温2400°C以上を目標  
(府県は3000°Cと目標とする産地も)

120日前後

収穫

9月下～



低温

理想条件  
気温18°C以上  
地温15°C以上

腐敗  
貯蔵歩留低下

栽培期間が限定的

冷涼な気候でも収量・品質が高い品種

## スライド 3

---

### 三上 翔平0「北海道さつまいも問題提起」

- ・温度が低く栽培期間が短い
- ・既存品種は府県向けに育成されたものであり、冷涼地向けの品種が必要

三上 翔平, 2024-02-01T05:31:06.949

# 収量の品種間差（長沼研究農場）

（粗反収：t /10a）

	シルクスweet®	ベにはるか	ベニアズマ
H30	3.0	1.9	3.1
R1	4.3	2.5	4.5
R2	2.7	1.3	4.4
R3	3.4	3.0	5.5
R4	2.8	2.8	4.6
5 か年平均	3.3	2.3	4.3

- ・ 品種間差 ・ 年次間差大きい



## スライド 4

---

### 三上 翔平0「既存品種の収量性」

- 甘味強い系（ニーズ高）  
シルク：中程度  
はるか：収量低い
- ほくほく系（ニーズ低）  
アズマ：多収・揃い悪、貯蔵難
- 高系14号いらないかも

品種間差大きい。  
甘味強い系で多収な品種ない

※写真載せるとわかりやすい  
各品種の列に写真を置いておきました。  
三上 翔平, 2024-02-01T05:33:35.305

## 品種開発目標

### 収量性

- ・ベニアズマ並
- ・シルクスweet®より高い
- ・道内各地で安定



### 食味

- ・青果（焼き芋）
- ・粘質で甘い



★安定生産

★焼き芋需要（粘・甘）  
★輸出（国産＝甘いことが評価されている）

## スライド 5

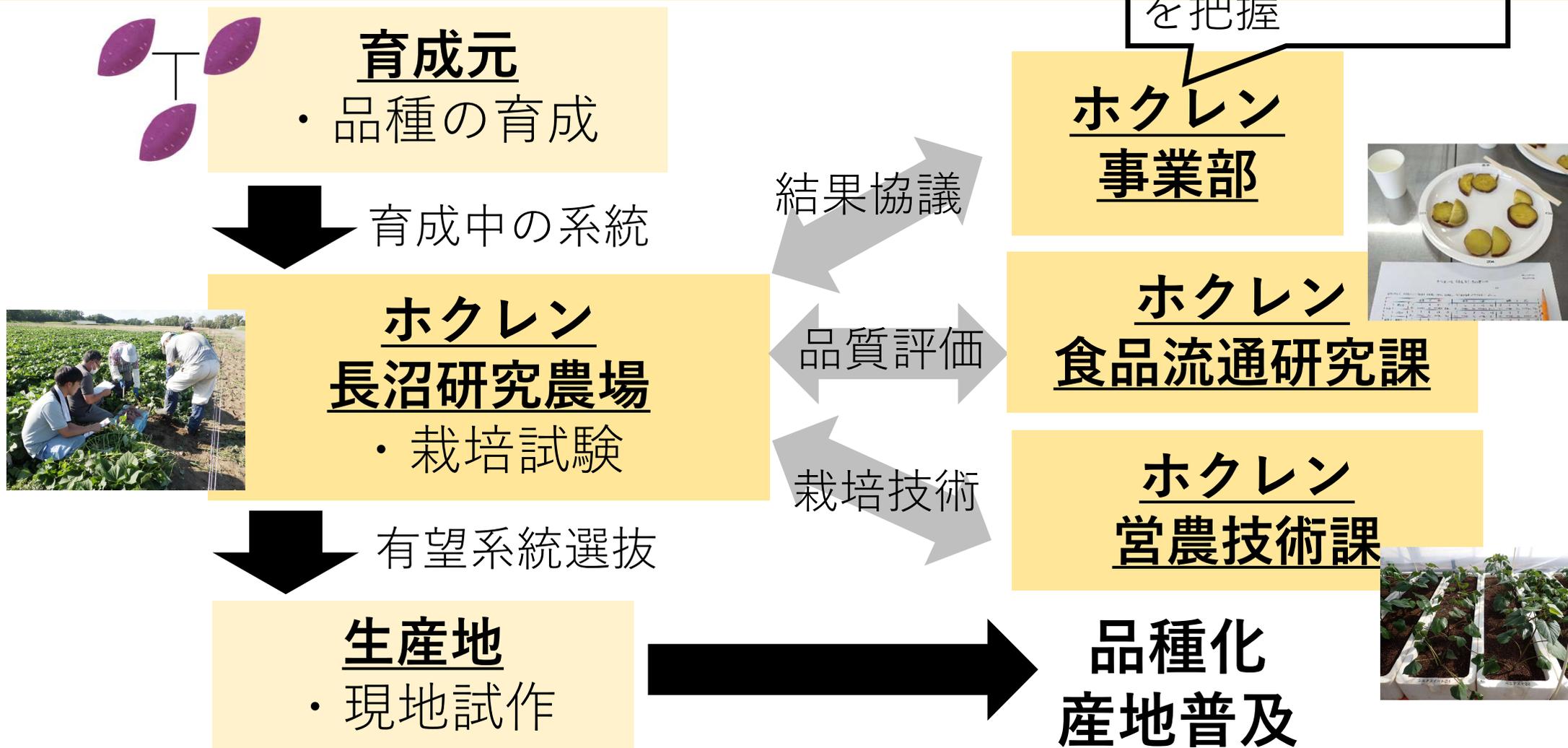
---

### 三上 翔平0【目的・目標】

- ・開発目標を記入  
スライドの表現は内部向けのため注意
- ・種苗園芸部との連携の図を入れるととってもいいかも  
マーケットイン的な強みをもって品種開発してますよ的な

三上 翔平, 2024-02-01T06:24:27.385

# 品種選定試験～普及の流れイメージ



## スライド 6

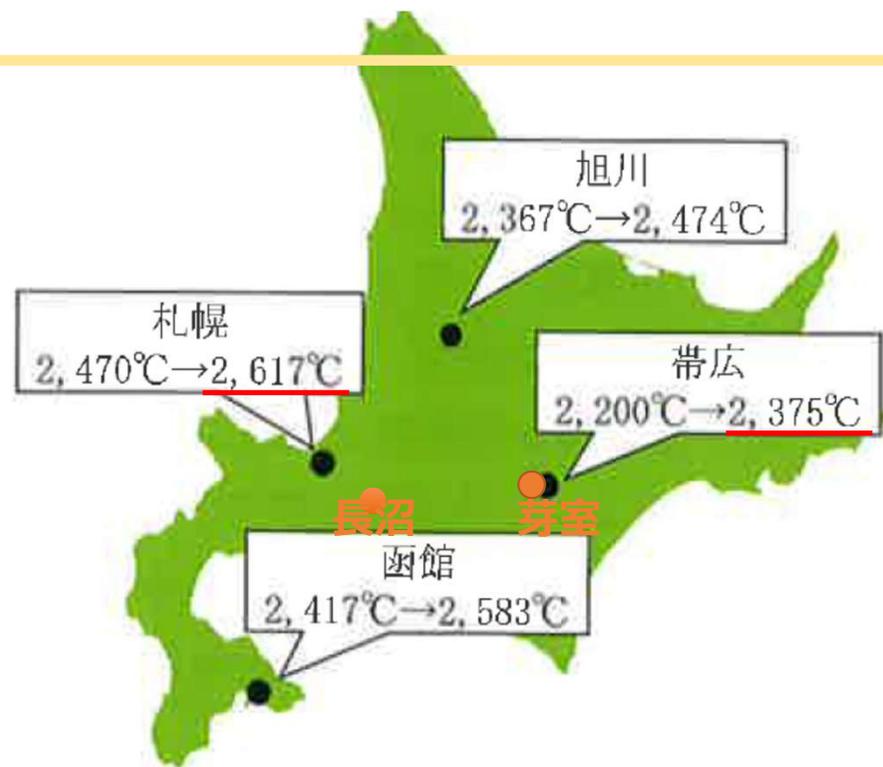
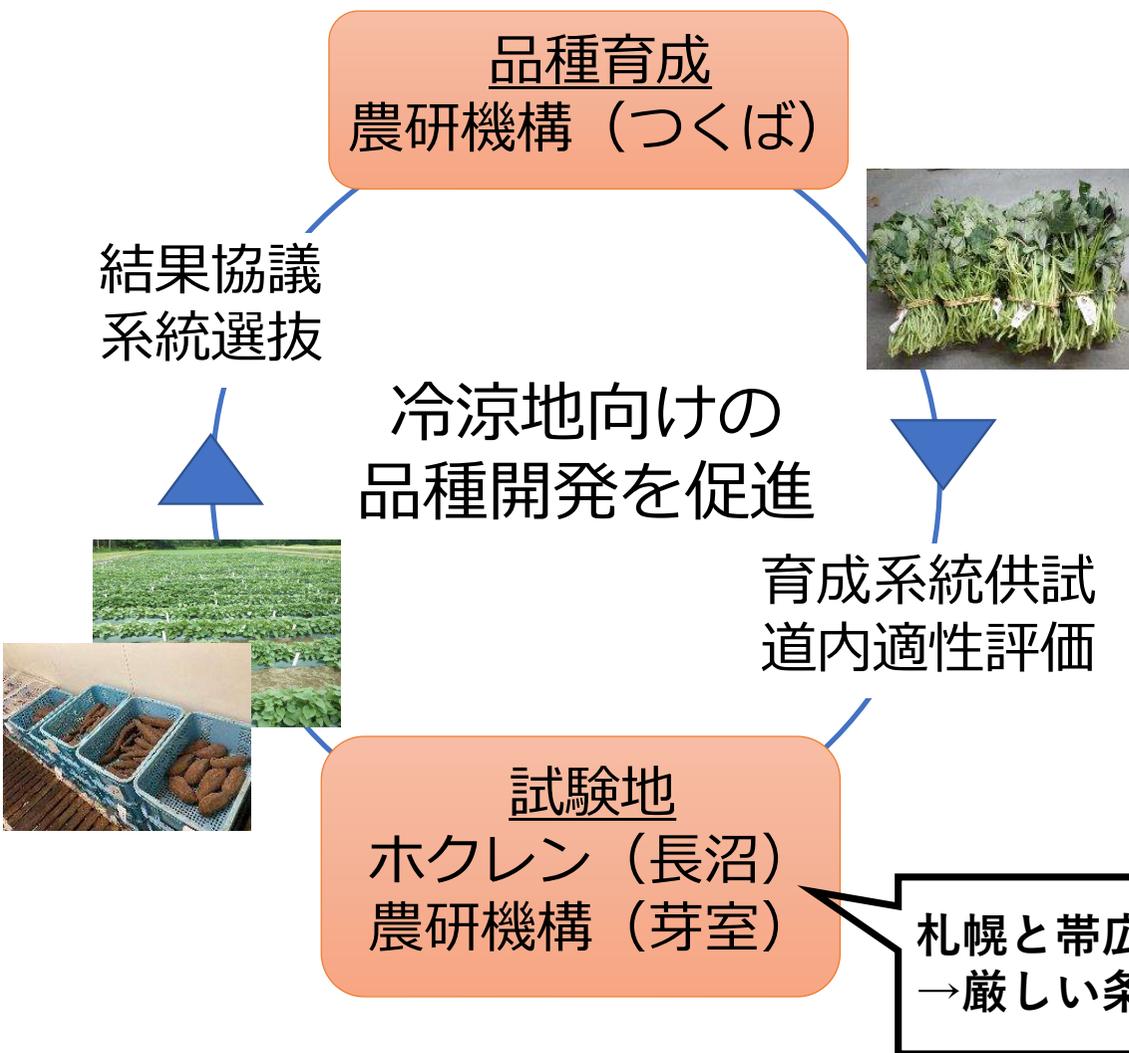
---

### 三上 翔平0【取り組み概要】

- ・育成元と連携し、育成中の系統を評価
- ・選抜系統は、事業部と販売性について協議し、良いものを現地試験
- ・良い品種をなるべく早く生産地に送り出す

三上 翔平, 2024-02-01T07:01:20.914

# 農研機構との共同研究



※1981~90年平均 → 2011~20年平均を示す

ニューカントリー 2021 秋季増刊号より引用

札幌と帯広の積算気温差 = 242°C  
→ 厳しい条件での評価が可能

三上 翔平0【農研機構との共同研究】

※左半分のスライドは前頁のスライドと  
内容被るが農研機構との取り組みは  
しっかりとアピールしたい  
(書き方工夫してみて)

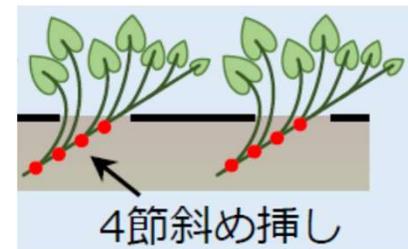
- 育成中の系統を長沼および北農研  
(芽室) で評価。より適応性の高い  
系統を選抜。
- 上記により、育成元における冷涼地向けの  
品種開発を促進

※農研機構に確認中

三上 翔平, 2024-02-01T06:48:36.304

## R5年度試験概要

- ◆ 植付 : 5/26 (4節斜め挿し)
- ◆ 収穫 : 10/2~4
- ◆ 栽植様式 : 株間35cm、畝間110cm (2,597株/10a)  
高畦マルチ「ダークグリーン」
- ◆ 区制 : 10~20株/区 (1区2畝) × 3反復
- ◆ 施肥 : N 4.6、P 11.4、K 14.9 (kg/10a)
- ◆ 苗 : 育成系統 種苗元から切り苗受取  
既存品種 VFポット苗から自家育苗
- ◆ 供試品種・系統数 : 30系統



道総研マニュアルより引用



## スライド 8

---

三上 翔平0 前頁と一緒に入れてよいかと

三上 翔平, 2024-02-01T07:11:16.578

# 調査



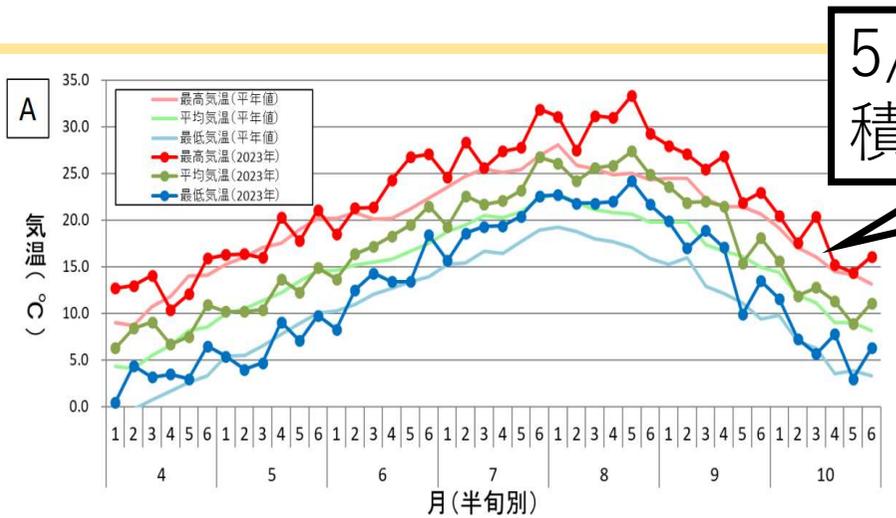
## スライド 9

---

三上 翔平0 前頁と一緒に入れてよいかと

三上 翔平, 2024-02-01T07:11:16.578

# 気象概要と生育経過



収穫時

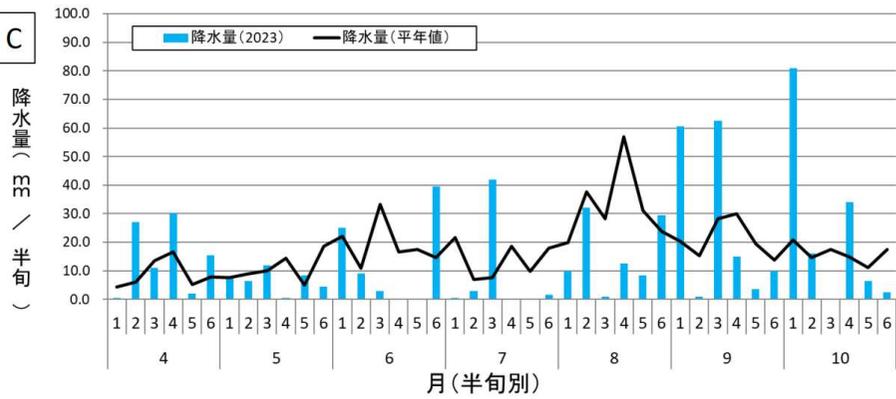


図 令和5年気象経過概要 (気象庁アメダス (長沼) による)  
注) 各図による平年値とは平年値 2013年から2022年までの同項目による平均値を示す。

## スライド 10

---

### 三上 翔平0【今後の展望】

- ・冷涼地向け品種の育成促進
- ・有望系統→早期に現地へ展開

書くことが足りなければ、栗かぐやと一緒にのページに書くことも検討

三上 翔平, 2024-02-01T08:15:54.938

# 選抜系統外観



系統A



系統B



系統C



系統D



系統E



栗かぐや



ベニアズマ



シルクスweet®

## スライド 11

---

### 三上 翔平0【今後の展望】

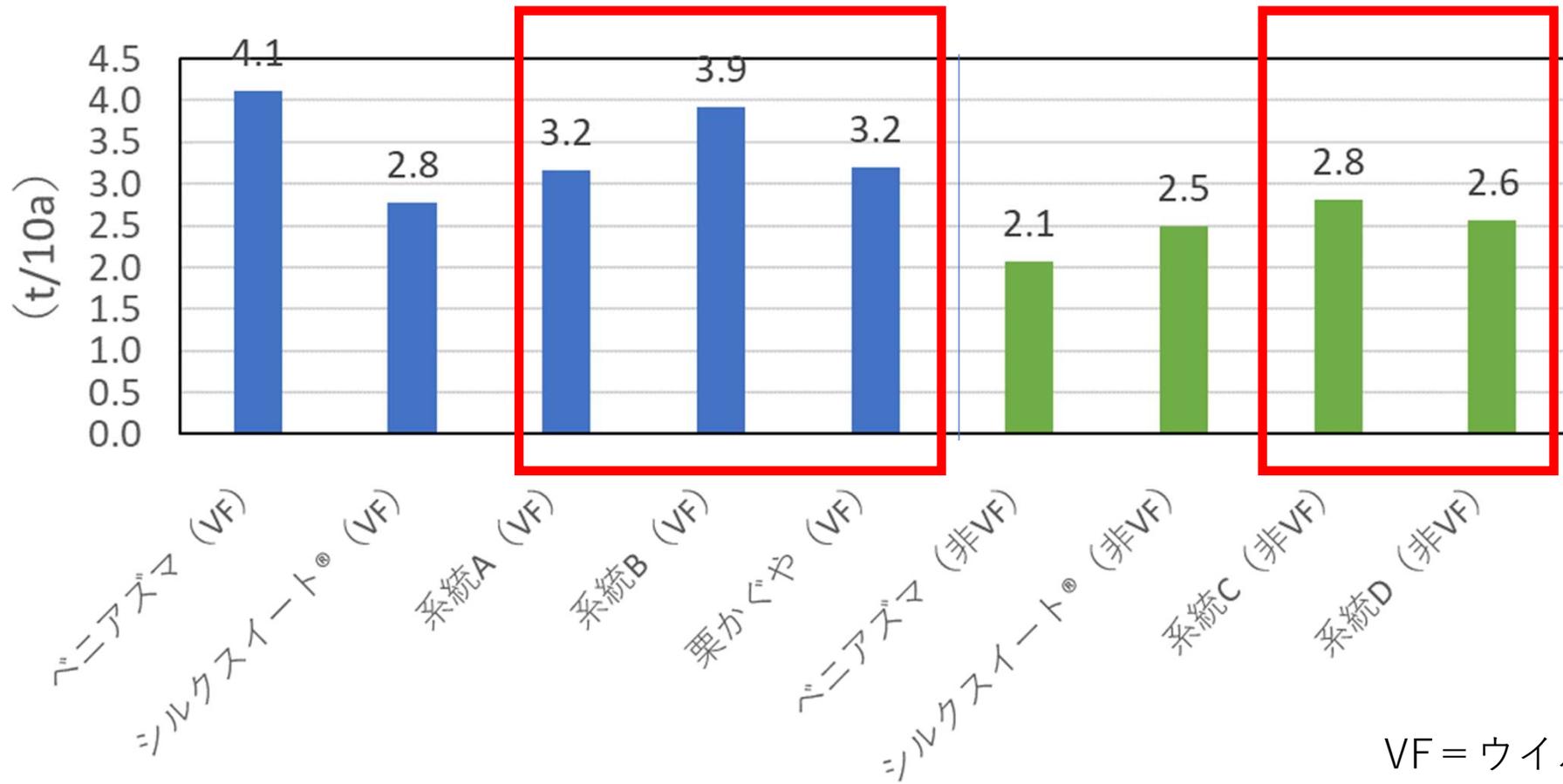
- ・冷涼地向け品種の育成促進
- ・有望系統→早期に現地へ展開

書くことが足りなければ、栗かぐやと一緒にページに書くことも検討

三上 翔平, 2024-02-01T08:15:54.938

# 結果① 高収量系統（シルクスイート®より高収量）

反収（50g以上の芋）



三上 翔平0【結果】

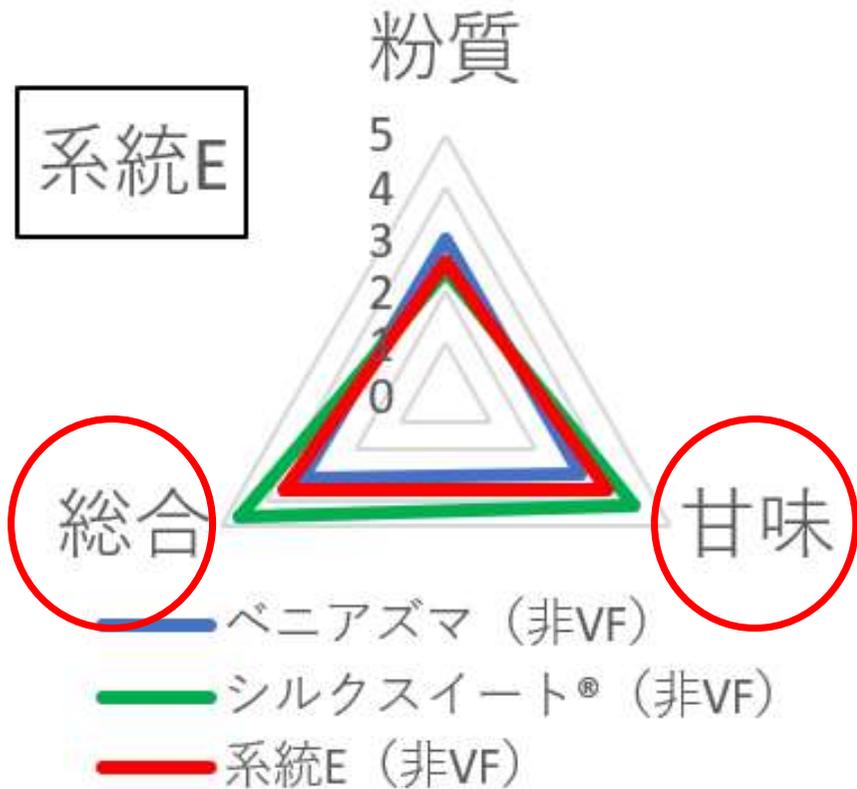
※どのようにみせるか検討中

三上 翔平, 2024-02-01T08:03:02.779

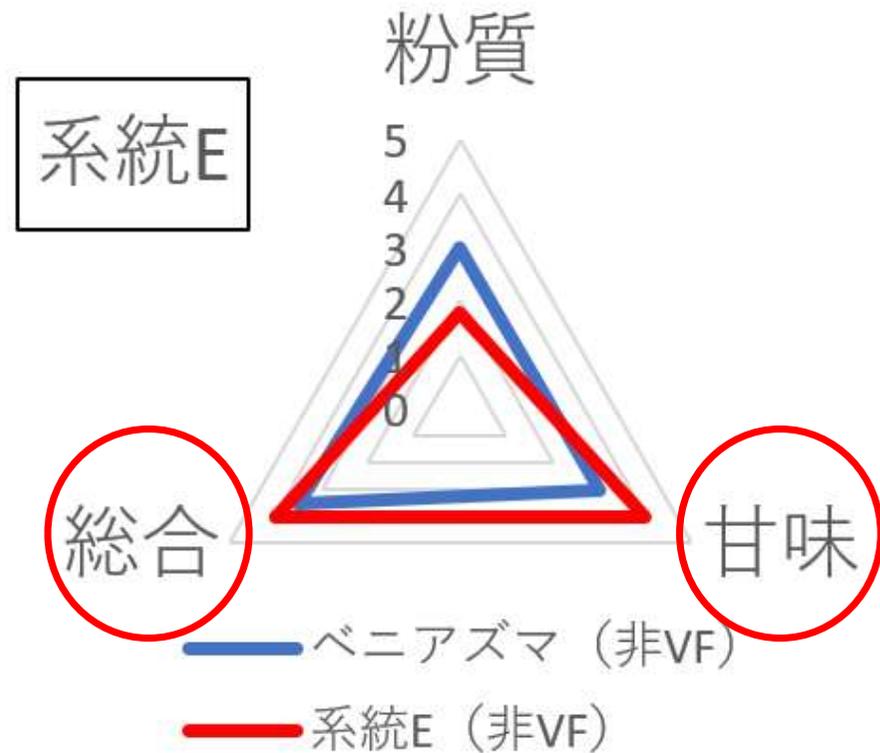
## 結果② 食味が良好な系統

- ・粉質 (粘 1 ⇄ 粉 5) 甘味 (弱 1 ⇄ 強 5)
- ・総合 (不良 1 ⇄ 良 5) 絶対評価

### 10月 蒸芋



### 12月 焼き芋



ベニアズマより甘い

三上 翔平0【栗かぐや結果】

※すでに品種化しているので紹介することを  
検討してみてください。

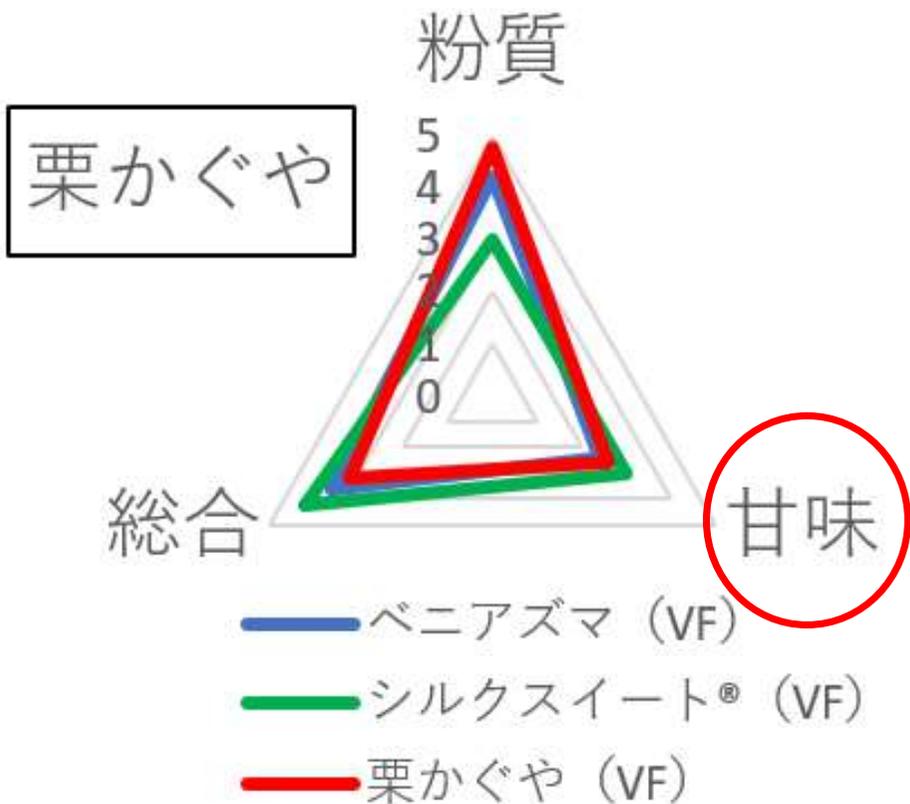
※載せるのであれば評価年数が少な  
いので、推奨しすぎない程度に。

三上 翔平, 2024-02-01T07:20:46.599

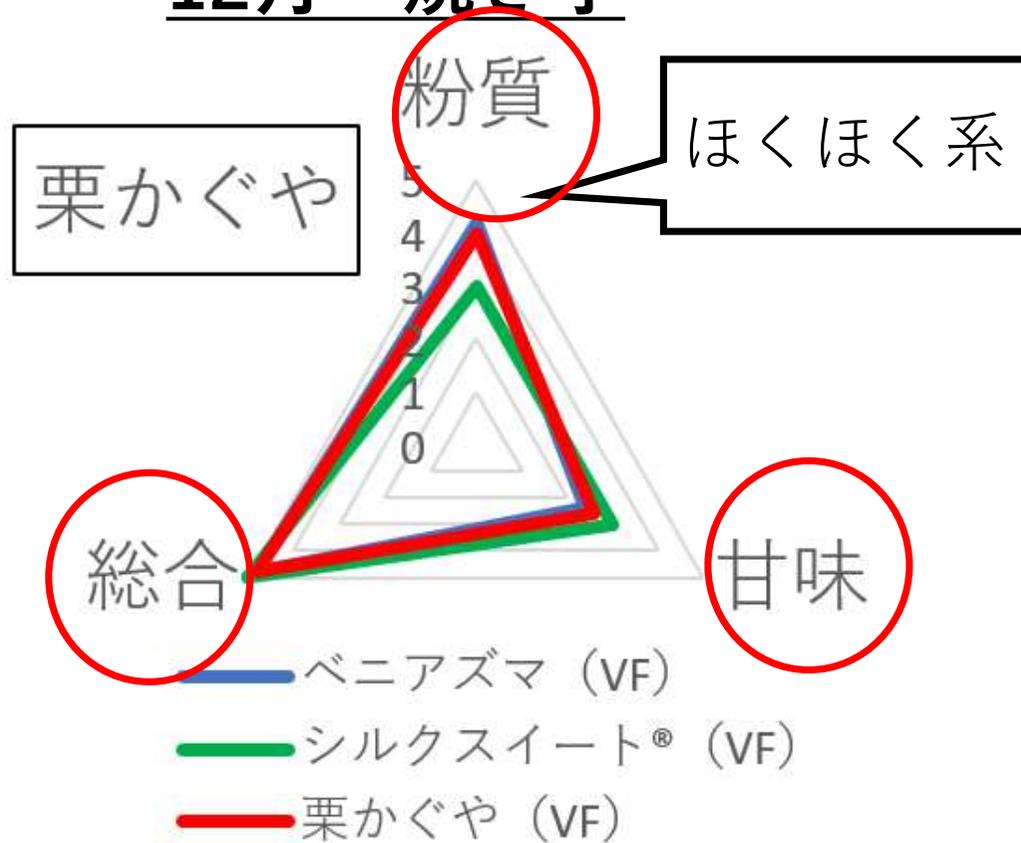
# 結果③ 栗かぐやの食味

- ・粉質 (粘 1 ⇔ 粉 5) 甘味 (弱 1 ⇔ 強 5)
- ・総合 (不良 1 ⇔ 良 5) 絶対評価

## 10月 蒸芋



## 12月 焼き芋



粉質感と甘味のバランスが良い

三上 翔平0【栗かぐや結果】

※すでに品種化しているので紹介することを  
検討してみてください。

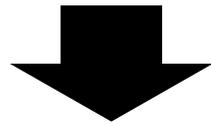
※載せるのであれば評価年数が少な  
いので、推奨しすぎない程度に。

三上 翔平, 2024-02-01T07:20:46.599

# 今後の展望



長沼農場での試験を継続する



現地試験で他地域での栽培性を確認



品種化・産地に普及する

三上 翔平0【今後の展望】

- ・冷涼地向け品種の育成促進
- ・有望系統→早期に現地へ展開

書くことが足りなければ、栗かぐやと一緒にページに書くことも検討

三上 翔平, 2024-02-01T08:15:54.938

🌻 ご清聴ありがとうございました 🌻

## スライド 16

---

### 三上 翔平0【今後の展望】

- ・冷涼地向け品種の育成促進
- ・有望系統→早期に現地へ展開

書くことが足りなければ、栗かぐやと一緒にページに書くことも検討

三上 翔平, 2024-02-01T08:15:54.938